

令和4年度個別学力検査等(前期日程)

「韓国語」 出題の意図

( 1枚/全 1枚)

I

一つのテーマについて書かれた韓国語のエッセイ文を題材に、韓国語の文章読解力、運用能力を総合的にはかる問題である。問1から問3は主に韓国語の運用能力をはかる問題で、それぞれ問1では発音変化についての知識、問2では多様な語彙、問3では漢字語について問うた。文章読解力について、問2でも正答を導き出すには文脈の理解が必要であるが、問4から問6において、文章全体を通した筆者のメッセージに対する理解を前提として、具体的な読み取りが正しくできているかを確認すると同時に、翻訳能力をも併せてはかった。

II

日本語を韓国語に翻訳することで、韓国語の運用能力をはかる問題である。特に(1)のエッセイ文からの出題においては、受動態や使役文、独特の言い回しなど、多様な表現の運用能力をはかり、(2)の論説文からの出題においては、文法的知識に加え、漢字語彙の運用能力をはかった。

III

韓国語を日本語に翻訳することで、韓国語の理解度をはかる問題である。特に(1)のエッセイ文からの出題においては、文章特有の表現やことわざについて、(2)の文学作品からは多様な語彙と表現、(3)の論説文からは専門性がある漢字語についての理解度を中心的に確認した。